

# 始動—安全—を—見守る—



1月30日午前中、桂川町では初めての導入となる青色回転灯搭載のパトロール車（通称・青パト）の出發式が、役場前の駐車場で盛大に行われました。

今回、認可を受けた青パトは、役場公用車2台と、飯塚警察署少年補導員桂川支部長の原田宣次さんの自家用車の計3台。

桂川町の安全・安心まちづくりに邁進していく決意表明を行った青色パトロール隊員たちは、青パト3台に乗り込み、桂川東小学校6年生による「桂東太鼓」や、多くの参加者の拍手に見送られ、警察車両などと共に町内パトロールへと出發していきました。

ここ数年、全国的にも青パトの登録台数が急増しています。

福岡県においても、2005年に135台だったのが、昨年には945台と約8倍に増加。飯塚警察署管内でも、平成16年から青パトによる防犯活動を推進しており、既に飯塚地区では21台の青パトが活動しています。

今回桂川町で3台の青パトが導入されたことで、地域での犯罪に対する抑止力及び住民への防犯意識の啓発に繋がると期待されています。

今後青パトは、小学校の登下校の時間帯などに合わせて巡回し、子どもたちや地域の安全を見守ります。

子どもたちや地域の安全を守るために

# 青パト始動

